

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○			○	○	○		○		○		○	

企業の概要

企業・団体名	株式会社オーク	本社所在地	神奈川県
業種	情報通信業	総従業員数	8
事業概要	WEBサイトの作成、ソフトウェア開発		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	テレワーク就業規則
テレワーク担当部署	
テレワーク対象者	テレワーク:本人が希望し、会社が認めた社員 モバイルワーク:入社1年以上で業務上問題ないと会社が判断した社員
実施者数	4名
平均実施日数	月12回以上20回未満程度(概ね週3~4回)

テレワークの導入・拡大の経緯

社員から家族の介護の為、帰郷せざるを得ない旨を相談され、テレワーク勤務のテスト運用を実施。その後、問題なく運用できたので、正式にテレワーク規定を整備し、本格導入としました。導入後、育児休暇から復帰した社員も利用を開始。現時点では、育児・介護をメインとし会社が認めた社員が利用可能であるが、今後、生産性向上や社員自身の病気やケガの療養による両立支援も視野にいれ、利用できる社員の幅を広げられるよう検討中。

テレワークの概要・特徴

コミュニケーションは、電話・メール・各種ツール(SlackやSkype等)を使用し、社内にいるときと同じように業務連絡や打合せを実施している。

近々、横浜市経済局が発行する「YOKOHAMA NEW WORK STYLE MAGAZINE vol3」にて、弊社のテレワーク事例について掲載していただく予定です。

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

育児・介護を理由に、優良社員の退職を防ぐことができた。
また売上が維持したまま、従業員全体の残業時間の削減につながった。

モバイルワーク対象者は客先への外出に際し、時間により直行直帰できるようになり、移動時間の削減ができた。